

## 第 55 回 CDM 理事会傍聴出席報告（速報版）

2010 年 8 月 9 日

社団法人海外環境協力センター

## I. 理事会概要

1. 日時： 2010 年 7 月 26 日（月）～7 月 30 日（金）  
（公開討議は 7 月 28 日～28 日に開催）
2. 場所： UNFCCC 事務局（ドイツ・ボン）
3. 議題：
  1. 理事会メンバーについて
  2. 議題の採択
  3. ワークプラン
    - a) 運営組織の信任手続
    - b) ベースライン・モニタリング計画の方法論
    - c) 植林・再植林 CDM プロジェクトに関する事項
    - d) 小規模 CDM プロジェクトに関する事項
    - e) プログラム活動に関する事項
    - f) CDM プロジェクト活動の登録に関する事項
    - g) CER 発行及び CDM 登録簿（レジストリ）に関する事項
  4. CDM 管理計画及び予算に関する事項
  5. その他 ((a) CMP ガイダンス、(b) プロジェクトの地域偏在に関する事項、(c) DNA との関係、(d) DOE/AE との関係、(e) 利害関係者・各国・NGO との関係、(f) その他)
  6. 閉会



## 【理事会メンバーについて】

- ・EB 副議長の Barata 理事（ポルトガル）に代わり、Hession 理事（英国）が EB 副議長に選出。

## 【運営組織の信任手続】

- ・認定パネル（CDM-AP）副議長の Hession 理事（英国）に代わり、黒木代理理事（日本）が CDM-AP 副議長に選出。

## &lt;運営組織（OE）認定&gt;

- ・新規 OE 認定（有効化審査及び検証・認証）（1 機関）：
  - Deloitte Cert Umweltgutachter GmbH（Deloitte Cert）（ドイツ）（E-0048）（認定スコープ番号：1、2、3、5）
- ・再認定（有効化審査及び検証・認証）（1 機関）：
  - Deloitte Tohmatsu Evaluation and Certification Organization Co.,Ltd（Deloitte-TECO）（日本／トーマツ審査評価機構）（E-0006）（認定スコープ番号：1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、12、13、15）

・資格停止処分解除（2 機関）：

- TÜV-SÜD Industrie Service GmbH (TÜV-SÜD) (ドイツ) (E-0005)<sup>1</sup>
- Korea Energy Management Corporation (KEMCO) (韓国) (E-0011)<sup>2</sup>

<ガイダンス事項>

- ・有効化審査・検証マニュアル (VVM) 改訂版 (第 1.2 版) を承認。
- ・DOE の有効化審査・検証活動を確実にを行うことを目的に、CDM-AP が作成したインフォメーションノート (CDM セクトラルスコープの技術分野の定義、以前までよく用いられていた異なる技術分野の特定のアプローチ、各技術分野での DOE 職員の能力要件) について検討。同ノートの内容 (アプローチ) を承認した上で、改訂版 CDM 認定基準案の作成を CDM-AP に要請。また、同ノートの UNFCCC-CDM ウェブ上での公開を事務局に要請。
- ・2010 年度 CDM-AP 作業計画改訂版を承認。

【ベースライン・モニタリング計画の方法論】

<新規方法論>

- ・承認 (1 件)：
  - **AM0088**：“Air separation using cryogenic energy recovered from the vaporization of LNG”<sup>3</sup>  
(スコープ：3 (エネルギー需要)) <低温エネルギーを用いた空気分離による LNG 気化からの回収>
- ・不承認 (6 件)：NM0282、NM0321、NM0325、NM0326、NM0327、NM0329

<承認済み方法論の修正>

- ・修正承認<sup>4</sup> (14 件)：
  - AM0025 (ver.12)、AM0034 (ver.5)、AM0053 (ver.2)、AM0057 (ver.3)、AM0058 (ver.3.1)、AM0062 (ver.2)、AM0087 (ver.2)、ACM0007 (ver.4)、ACM0008 (ver.7)、ACM0014 (ver.4)、ACM0016 (ver.2)、AM0042 (ver.2.1)、ACM0006 (ver.10.1)、ACM0018 (ver.1.1)

<ガイダンス事項>

- ・「廃棄物処分場の投棄廃棄物からのメタン排出量決定ツール」 (“Tool to determine methane emissions avoided from disposal of waste at a solid waste disposal site”) 改訂承認。(修正要請 AM\_REV\_0189 に基づく改訂)
- ・方法論パネル (MP) にて作成された、承認済み方法論 AM0001「HFC 排気の燃焼 (“Incineration of HFC 23 Waste Stream”)」の様々な問題に関するペーパー (note) について、MP に更なる検討を要請。
- ・CDM 方法論の普及・促進を目的に作成が進められているブックレットについて、事務局より報告。
- ・逸脱 (deviation) 要請 2 件 (ACM0008、AM0024) の承認。
- ・現在もしくは過去の承認済み方法論のエラー訂正手続の開発を事務局に要請。
- ・「大規模 CDM プロジェクトに関する承認済み方法論・ツール修正要請提出手続 (“Procedure for the

<sup>1</sup> TÜV-SÜD は EB53 (2010 年 3 月) に資格停止処分を受けていたが、今回の決定を受け、即日 (7 月 30 日付) 処分解除となった。

<sup>2</sup> KEMCO は EB53 (2010 年 3 月) に再認定申請の一部スコープ不承認を受け、一部資格停止処分 (partial suspension) をを受けていたが、今回の決定を受け、即日 (7 月 30 日付) 処分解除となった。

<sup>3</sup> NM0313 “Air separation using cryogenic energy of LNG”

<sup>4</sup> 修正内容は 2010 年 8 月 13 日 24:00GMT より発効。

submission and consideration of requests for revision of approved baseline and monitoring methodologies and tools for large scale CDM project activities”）」、「植林・再植林 CDM プロジェクトに関する承認済み方法論・ツール修正要請提出手続 (“Procedure for the submission and consideration of requests for revision of approved baseline and monitoring methodologies and tools for A/R CDM project activities”）」の事務局による更新を承認。(両手続とも 2010 年 8 月 13 日より発効)

- ・2010 年度（下半期）MP 作業計画改訂版を承認。

### 【植林・再植林 CDM プロジェクトに関する事項】

#### ＜ガイダンス事項＞

- ・「AR CDM プロジェクト実施に伴う土壌有機炭素貯蔵量変更算定ツール (“Tool for estimation of change in soil organic carbon stocks due to the implementation of A/R CDM project activities”）」承認。
- ・「AR CDM プロジェクト用 PDD 様式 (“Project design document form for A/R CDM project activities (CDM-AR-PDD)”）」、「AR CDM プロジェクト用新規方法論提案様式 (“Form for proposal new baseline and monitoring methodology for A/R CDM project activities (CDM-AR-NM)”）」、「新規 (“Proposed new A/R methodology expert form –Lead review”）」、「 (“Proposed new A/R methodology expert form –Second review”）」改訂承認。
- ・2010 年度（下半期）植林・再植林 CDM ワーキンググループ (AR WG) 作業計画改訂版を承認。

### 【小規模 CDM プロジェクトに関する事項】

#### ＜新規 SSC 方法論＞

- ・承認 (4 件) :
  - **AMS-III.AL. : “Conversion from single cycle to combined cycle power generation”** (スコープ : 3 (エネルギー需要)) <単一サイクルから連結サイクル発電への転換>
  - **AMS-I.G. : “Plant oil production and use for energy generation in stationary applications”** (スコープ : 1 (エネルギー産業)) <植物油生産・固定分野への発電利用>
  - **AMS-I.H. : “Biodiesel production and use for energy generation in stationary applications”** (スコープ : 1 (エネルギー産業)) <バイオディーゼル生産・固定分野への発電利用>
  - **AMS-III.AK. : “Biodiesel production and use for transportation applications”** (スコープ : 7 (運輸)) <バイオディーゼル生産・交通分野への利用>

#### ＜承認済み SSC 方法論の修正＞

- ・修正承認<sup>5</sup> (4 件) :
  - AMS-III.C (ver.12)、AMS-III.S (ver.2)、AMS-III.T (ver.2)、AMS-III.H (ver.15)

#### ＜ガイダンス事項＞

- ・「小規模 CDM 方法論の総合ガイダンス (“General guideline to SSC CDM methodologies”）」(ver.14.1) 改訂承認。
- ・2010 年度（下半期）小規模 CDM ワーキンググループ (SSC WG) 作業計画改訂版を承認。

### 【プログラム活動に関する事項】<sup>6</sup>

- ・「CDM プログラム活動の誤った追加のレビューに関する手続 (“Procedures for review of erroneous inclusion of a CPA”）」(ver.2) 改訂承認。
- ・「プログラム活動の個別のプロジェクト活動の登録及びプログラム活動の CER 発行手続

<sup>5</sup> 修正内容は 2010 年 8 月 13 日 24:00GMT より発効。

<sup>6</sup> 2010 年 7 月 30 日現在、4 件の PoA が登録済。

（“Procedures for registration of a Programme of Activities as a single CDM Project Activity and issuance of certified emission reductions for a Programme of Activities”）」（ver.4.1）改訂承認。

**【CDM プロジェクト活動の登録に関する事項】<sup>7</sup>**（プロジェクトの詳細は別添をご参照ください）

- ・登録承認：1 件（日本事業者参加案件なし）
- ・修正条件付登録承認：20 件（日本事業者参加案件 1 件）
- ・レビュー実施決定：1 件（日本事業者参加案件なし）
- ・登録不承認：22 件（日本事業者案件 6 件）

<ガイダンス事項>

- ・「プロジェクト登録要請案件のレビュー要請手続（“Procedures for review of requests for registration”）」承認。
- ・中国の風力及び水力発電プロジェクトの高いタリフの妥当性の透明性を高めるため、レビュー実施決定案件にて適用された最も高いタリフデータの UNFCCC-CDM ウェブ上での公開を留意<sup>8</sup>。
- ・前回 EB54（2010 年 5 月）にて要請された「取消要請様式」及び「完全性チェック要件リスト」の UNFCCC-CDM ウェブ上での公開を留意。

**【CER 発行・CDM 登録簿に関する事項】<sup>9</sup>**（プロジェクトの詳細は別添をご参照ください）

- ・修正条件付発行承認：4 件（日本事業者参加案件なし）
- ・レビュー実施決定：なし
- ・発行不承認：3 件（日本事業者参加案件なし）
- ・登録済み PDD 修正に伴う CER 発行要請変更承認：2 件（日本事業者参加案件なし）
- ・以前、発行不承認判定を受けた案件への再申請提出許可：1 件（日本事業者参加案件 1 件）

<ガイダンス事項>

- ・「CER 発行要請案件のレビュー要請手続（“Procedures for review for requests for issuance”）」承認。
- ・前回 EB54（2010 年 5 月）にて要請された「取消要請様式」及び「完全性チェック要件リスト」の UNFCCC-CDM ウェブ上での公開を留意。
- ・採択前の方法論ツールの登録済プロジェクトへの適用に関するペーパー作成を事務局に要請。

**【その他】**

- ・事務局職員採用状況及び CDM 信託基金の流動性資産に関して、時間的制約から次回以降に審議が延期された。
- ・理事会決定に対するアピール手続案について、理事会での議論を踏まえ、事務局に作成要請。
- ・プロジェクト登録件数 10 件未満のホスト国を対象とした、CDM プロジェクト開発コストを賄うための融資スキームの運用について、DNA へのアンケート結果等も含め事務局より報告。理事会は Variant 2<sup>10</sup>に基づくガイドライン案の作成を事務局に要請。

<sup>7</sup> 2010 年 7 月 30 日現在、2,307 件のプロジェクトが登録済。

<sup>8</sup> 前回 EB54（2010 年 5 月）後に開催された UNFCCC 補助機関（SB）会合開催期間中の CDM 理事会質疑応答セッションの中で、EB 副議長（当時）の Barata 理事から EB55 までに公表するとの発言がなされ、UNFCCC-CDM ウェブ上にタリフデータが公表されていた。

<sup>9</sup> 2010 年 7 月 30 日現在、423,520,626 の CER が発行済。

<sup>10</sup> 融資スキームの起案(Origination)、査定(Appraisal)、支出(Disbursing)、融資管理(Loan administration)の 4 つのステップの中で、査定以外はパートナー機関（基金運営経験を持つ国連機関を想定）が実施し、査定は UNFCCC 事務局が査定委員会のメンバーとして参加する形式が理事会で決定された。

- DNA トレーニングワークショップを6月28日～29日に、第9回 DNA フォーラムを6月30日～7月1日にそれぞれドイツ・ボンにて開催された。ラテンアメリカ・カリブ海地域対象の地域 DNA フォーラム及びトレーニングワークショップを10月10日～12日にドミニカ・サントドミンゴにて開催予定。第10回 DNA フォーラムは11月27日～28日にメキシコ・カンクンにて開催予定。
- 次回第56回 CDM 理事会（EB56）は、2010年9月13日～17日（公開討議：9月15日～17日）、ブラジル・ペトロポリスにて開催予定。
- 今月7月に就任した UNFCCC 新事務局長の Christiana Figueres 氏<sup>11</sup>が EB メンバーに対し、挨拶を述べた。

---

<sup>11</sup> Figueres 新事務局長は2007年1月～12月に EB 理事を務めた経験がある。

## 4. 出席者

網掛部は EB55 欠席メンバー (4名)

出身地域枠		理事 (Member) 【10名】	代理理事 (Alternate Member) 【10名】
国連地域グループ (5地域)	アフリカ	Mr. Kamel Djemouai (アルジェリア/国土整備・環境・観光省 環境協力部 部長補佐)	Mr. Samuel Adeoye Adejuwon (ナイジェリア/環境省 環境評価局気候変動ユニット部長補佐)
	アジア	Mr. Shafqat Kakakhel (パキスタン/持続可能な発展政策研究所(SDPI) チーフアドバイザー)	Mr. Rajesh Kumar Sethi (インド/環境森林省 気候変動部部長、インド DNA 事務局)
	東欧	Ms. Diana Harutyunyan (アルメニア/自然保護省自治体暖房・温水供給局、アルメニア DNA 事務局)	Ms. Danijela Bozanic (セルビア/環境・国土計画省気候変動ユニット長、セルビア DNA 事務局)
	ラテンアメリカ・カリブ海	Mr. Hugh Sealy (グレナダ/持続可能な開発委員会 議長)	Mr. José Domingos Gonzalez Miguez (ブラジル/科学技術省 省庁間気候変動委員会 事務局長)
	西欧その他	Mr. Martin Hession (イギリス/エネルギー・気候変動省 国際気候変動・オゾンカーボン市場担当)	Mr. Thomas Bernheim (欧州共同体 (EC) /環境総局)
附属書 I 国 (Annex I)		Mr. Pedro Martins Barata (ポルトガル/環境・都市計画・地域開発省 気候変動委員会 上級アドバイザー)	Mr. Lex de Jonge (オランダ/住宅・国土計画・環境省 CDM ユニット長)
		Mr. Peer Stiansen (ノルウェー/環境省 気候変動上級アドバイザー)	Mr. Akihiro Kuroki (黒木 昭弘 氏) (日本/(財)日本エネルギー経済研究所 理事 地球環境ユニット担当)
非附属書 I 国 (Non-Annex I)		Mr. Philip M. Gwage (ウガンダ/前 水・土地・環境省 気象局)	Mr. Paulo Manso (コスタリカ/環境・エネルギー省、コスタリカ DNA 事務局)
		Mr. Duan Maosheng (中国/清華大学エネルギー経済研究所)	Ms. June Hughes (セントキッツ&ネイビス/保健・環境省)
小島嶼国連合 (AOSIS)		Mr. Clifford Mahlung (ジャマイカ/地方政府・環境省 気象庁)	Mr. Asterio Takesy (ミクロネシア/政府上級顧問 (前 南太平洋地域環境計画(SPREP)所長))

オブザーバー参加者：11名

(文責：家本 了誌)

## 別添：【CDM プロジェクト活動の登録に関する事項】

## 【CDM プロジェクト活動の登録に関する事項】

<登録申請・レビュー要請案件（4桁の数値はプロジェクト参照番号）（ホスト国／投資国）[担当DOE]>

- ・登録承認：1件（日本事業者参加案件なし）
  - “Huaneng Jilin Tongyu Phase II Wind Farm Project”（2598）（中国/英国）[BVC]
- ・修正条件付登録承認：20件（日本事業者参加案件1件）
  - “Nanjing Jinling Grid Connected Natural Gas Combined Cycle Power Plant Project”（3008）（中国/英国）[TÜV-Rhein]
  - “Jianli Kaidi Biomass Power Project”（3044）（中国/英国）[TÜV-Rhein]
  - “Yangxin Huaxin Cement 18MW Waste Heat Recovery as Power Project”（2522）（中国/ベルギー）[TÜV-SÜD]
  - “Metro Clark Landfill Gas Capture System”（2524）（フィリピン）[DNV]
  - “Sichuan Heishui Changde 20MW Hydropower Project”（2808）（中国/スイス）[TÜV-Nord]
  - “Pingdingshan Coal (Group) Company Chaochuan Mine 6\*2MW Coke Oven Gas Cogeneration Project”（2818）（中国/英国）[BVC]
  - “Huadian Laizhou Wind Farm Project”（2831）（中国/ドイツ）[TÜV-Rhein]
  - “Datong River Tianwanggou Hydropower Station”（2840）（中国/オランダ）[TÜV-SÜD]
  - “Sichuan Luding Moxi 20MW Hydropower Project”（2862）（中国/スイス）[TÜV-Nord]
  - “Tao River Lianlu Cascade II (Xiacheng) 37.5MW Hydropower Project in Gansu Province, China”（2932）<sup>12</sup>（中国/日本[住友商事、住友共同電力]）[JACO]
  - “Installation of Natural Gas based package cogeneration systems at industrial facilities in Gujarat by Gujarat Gas Company Limited (GGCL), India”（2948）（インド）[TÜV-Nord]
  - “Sichuan Fengyanbao 44MW Hydropower Project”（2961）（中国/英国）[KFQ]
  - “TBEC Tha Chang Biogas Project”（2970）（タイ）[TÜV-SÜD]
  - “Eryuan Huian Hydropower Station”（2972）（中国/英国）[TÜV-Nord]
  - “North Longyuan Huitengliang Wind Power Project”（3005）（中国/英国）[TÜV-SÜD]
  - “Hebei Baoding biomass combined stoves and heater (BCSH) Project I”（3013）（中国/英国）[TÜV-SÜD]
  - “Chongqing Longshui 8MW Hydro Power Project”（3047）（中国/英国）[TÜV-Nord]
  - “Hebei Changde Peifeng Wind Farm Project”（3079）（中国/スイス、英国）[TÜV-Rhein]
  - “Huadian Tongliao Beiqinghe 300 MW Wind Farm Project”（3091）（中国/英国）[DNV]
  - “Gutanhe 10 MW Hydropower Project in Yunnan Province”（3113）（中国/オランダ）[TÜV-SÜD]
- ・レビュー実施決定：1件（日本事業者参加案件なし）
  - “340 MW Gas based combined cycle power project expansion at Hazira”（2915）（インド）[BVC]
- ・登録不承認：22件（日本事業者参加案件6件）
  - “Yunnan Diqing Jisha Hydropower Project”（2869）（中国/オーストリア）[TÜV-SÜD]
  - “Huadian Beijing Natural Gas based Power Generation Project”（2930）（中国/英国）[DNV]

<sup>12</sup> 2932「中国 甘肅 洮河蓮麓二級（峽城）37.5 MW 水力発電プロジェクト」（日本政府承認：2009年1月30日（住友商事）、2009年7月13日（住友共同電力）（担当官庁：経済産業省）

- “GHG Emission Reductions through grid connected high efficiency power generation” (3020) (インド) [DNV]
- “Cimentos do Mozambique –Matola Gas Company Fuel Switch Project” (3048) (モザンビーク/ノルウェー) [DNV]
- “Heilongjiang Daqing Ruihao Wind Farm Project” (1422) (中国/英国) [BVC]
- “Heibei Shangyi Manjing North Wind Farm Project” (1792) (中国/英国) [DNV]
- “CECIC Zhangbei Gaojialiang Wind farm Project” (1895) (中国/英国) [BVC]
- “Heilongjiang Fujin 48 MW Wind Power Project” (2573)<sup>13</sup> (中国/日本[東京電力]) [TÜV-Nord]
- “Sichuan Xiba Small Hydro Power Project” (2725) (中国/英国) [TÜV-Nord]
- “Shandong Laizhou phase II Wind Power Project” (2730) (中国/英国) [BVC]
- “Heilongjiang Mudanjiang Xiaoguokui Wind Power Project” (2774) (中国/スイス) [BVC]
- “Heilongjiang Fuyuan Wind Power Project” (2775) (中国/オーストリア) [BVC]
- “Heilongjiang Dabaishan Wind Power Project” (2776) (中国/オーストリア) [BVC]
- “Yunnan Lincang City Nanlinghe 1st level Small-scale Hydropower Project” (2812)<sup>14</sup> (中国/日本[三菱商事]) [TECO]
- “Liaoning Beipiao Beitazi I Wind Power Project” (2830) (中国/ドイツ) [TÜV-Rhein]
- “Jinping Ladeng River Hydropower Station” (2849) (中国/イタリア) [TÜV-SÜD]
- “Shuanghekou 16.6 MW Hydropower Project in Chongqing City, P.R. China” (2861)<sup>15</sup> (中国/日本[丸紅]) [TÜV-SÜD]
- “Hebei Changde Yudaokou Windfarm 48 MW project” (2865) (中国/スイス) [TÜV-Nord]
- “Yunnan Province Luxi City Wanma River 2nd Level Hydropower Station” (2879)<sup>16</sup> (中国/日本[電源開発]) [TÜV-Rhein]
- “Changning Kawan 18.9 MW Hydroelectric Project” (2902)<sup>17</sup> (中国/日本[三菱商事]) [TECO]
- “Shimian Haiyang Hydropower Project” (2926)<sup>18</sup> (中国/日本[J-TEC]) [JCI]
- “Hunan Tongdao Yaolaitan 5.55 MW Hydro Power Project” (2933) (中国/英国) [TÜV-Nord]

<sup>13</sup> 2573 「黒龍江省 Fujin48MW 風力発電プロジェクト」(日本政府承認：2008年9月2日(担当官庁：経済産業省))

<sup>14</sup> 2812 「雲南省 臨滄市南令河第一級小水力発電プロジェクト」(日本政府承認：2008年10月1日(担当官庁：経済産業省))

<sup>15</sup> 2861 「中国重慶市双河口 16.6MW 水力発電プロジェクト」(日本政府承認：2008年6月10日(担当官庁：経済産業省))

<sup>16</sup> 2879 「雲南省瀘西市万馬河二級水力発電所」(日本政府承認：2008年12月8日(担当官庁：経済産業省))

<sup>17</sup> 2902 「昌寧県苛湾 18.9WM 水力発電プロジェクト」(日本政府承認：2009年6月18日(担当官庁：経済産業省))

<sup>18</sup> 2926 「石棉県海洋水力発電プロジェクト」(日本政府承認：2008年12月25日(担当官庁：経済産業省))

## 別添：【CER 発行・CDM 登録簿に関する事項】

## 【CER 発行・CDM 登録簿に関する事項】

<CER 発行要請・レビュー要請案件（4 桁の数値はプロジェクト参照番号）（ホスト国／投資国）[担当 DOE]>

- ・修正条件付発行承認：4 件（日本事業者参加案件なし）
  - “4 MW renewable energy project by Sri Kalyani Agro Products & Industries Ltd.” (0768)（インド/スイス、英国）[DNV]
  - “Jianxi Fengcheun Mining Administartion CMM Utilization Project” (1135)（中国/オランダ）[TÜV-SÜD]
  - “Fuxin CMM/CBM Utilization Project in Liaoning Province” (1926)（中国/スイス、英国）[TÜV-SÜD]
  - “Nantong Coalmine Methane” (1929)（中国/英国）[ERM CVS]
- ・レビュー実施決定：なし
- ・発行不承認：3 件（日本事業者参加案件なし）
  - “4.5 MW Biomass (low density Crop Residues) based Power Generation unit of Malavalli Power Plant Pvt Ltd.” (0298)（インド/スイス）[DNV]
  - “Demand side energy conservation and reduction measures at ITC Tribeni Unit” (0745)（インド/英国）[DNV]
  - “Ningguo Cement Plant 9,100 KW Waste Heat Recovery and Utilization for Power Generation Project of Anhui Conch Cement Co. Ltd” (0898)（中国/スイス、英国）[DNV]
- ・登録済み PDD 修正に伴う CER 発行要請変更承認：2 件（日本事業者参加案件なし）
  - “Mondi Richards Bay Biomass Project” (0966)（南アフリカ）[DNV]
  - “Angang Sinter Machine Waste Heat Recovery and Generation Project” (1709)（中国/スイス、英国）[DNV]
- ・以前、発行不承認判定を受けた案件への再申請提出許可：1 件（日本事業者参加案件 1 件）
  - “Alta Mogiana Bagasse Cogeneration Project (AMBCP)” (0181)<sup>19</sup>（ブラジル/カナダ、オランダ、フィンランド、フランス、スウェーデン、ドイツ、英国、ノルウェー、日本[九州電力、四国電力、中国電力、中部電力、東京電力、東北電力、三井物産、ミットカーボンファンド、三菱商事、JICA（旧 JBIC）]）[AENOR]

<sup>19</sup> 0181 「Alta Mogiana バガスコジェネレーションプロジェクト」（日本政府承認：2007 年 4 月 23 日、2008 年 11 月 26 日（JICA）（担当官庁：経済産業省、環境省）